

日本清酒発祥の地・正暦寺

「酒」は、常に人類の歴史や文化とともにあり、世界にはその国ならではの特色ある酒があります。どの国も固有の酒は、その国の主食を原料に造られているようですが、このことから酒の発祥が古い時代に遡ることがわかります。現在、日本国内では世界各地の酒類が飲まれています。今でも単に「お酒」といえば、米で醸された日本酒を指します。日本人と日本酒は、悠久の歴史の中で深い結びつきをもってきました。

朝廷から寺院へ

酒は、古くから色々アレンジされ、楽しまれてきたようです。平安時代に編纂された「延喜式」には十四種類の酒について記述があり、平城京跡からは清酒（ヌキサケ）、白酒（シロキ）、黒酒（クロキ）、薬酒などさまざまな種類の酒を記した木簡や、奈良漬のルーツともいえる記載のある木簡が出土しています。しかし、ここでいう清酒は、濁酒を絹で濾したり土澄みを取ったりしたものでした。

現在、飲まれているような清酒が造られるようになるには、政治の中心が貴族から武家へと移る中世まで待たなくてはなりません。それは、酒造りの中心が朝廷から寺院へと移る過渡期でもありました。大陸文化の終着点であり大寺院が集中する奈良では、荘園で作られた米で「僧功酒」と呼ばれる酒が盛んに造られました。なかでも奈良市郊外にある正暦寺で造られたものは画期的でありました。



日本清酒発祥の地



菩提山正暦寺 福寿院

奈良流は酒造り諸流の根源なり

今ではひっそりと山里に溶け込むようにある正暦寺ですが、室町時代の最盛期には八十八の塔頭が建ち並ぶ大寺院で、大量の僧功酒が造られていました。ここでは、仕込みを3回に分けて行う「三段仕込み」や麹と掛米の両方に白米を使う「諸白」造り、酒母の原型である「菩提配」造りが行われ、さらにフランスの細菌学者であるパスツールが、ワインの火入れ方法を発見する300年ほど前に、腐敗を防ぐための火入れ作業を行うなど、近代醸造法の基本となる酒造技術が確立されていました。また、この頃には大工道具の発展によって、それまでの壺や甕による酒造りから大桶を使用した酒造りが可能となり、生産量、生産技術、品質ともに飛躍的に向上した時代でもありました。特に「奈良酒」―諸白酒―は高級酒の代名詞となり、当時の葡日辞典に記載されている酒に関わる単語のほとんどが、奈良酒に関わりのあることばで占められていたほどです。また、幕府が置かれた江戸でも「奈良酒」は珍重され「だり酒」として奈良から江戸へと運ばれました。以上のように歴史的背景からみても奈良は日本の清酒発祥の地であると言いうことができます。



三輪神社酒まつり拜殿

奈良県桜井市三輪の大神神社には、酒の神である大物主大神が祀られ全国の酒造家の信仰を集めています。さらに、その境内には杜氏の祖と言われる高橋活日命を祀った活日神社もあります。また、三輪に係る枕詞が「味酒」ということから、も奈良と日本酒が、いかに関係深いかを窺い知ることができるといえます。

酒造りの神祕の地「三輪」

三輪山をこ神体とするわが国最古の大神神社と日本酒にも、深いつながりがあります。三輪の大物主大神は酒造りの神で、古来、酒造家は三輪の神に大きな崇敬を寄せてきました。また大神神社の摂社には、酒造りを行う杜氏の祖神を祀る活日神社があります。

このご祭神・活日命に関しては、「日本書紀」の「崇神天皇紀」に、国内に疫病が流行し混乱を極めた際に三輪の大神様を祀ったことが記され、活日命が酒造りを行う杜氏の祖であることとともに、このような古い時代から、大神神社には聖なる酒を醸す職掌が存在したことがわかります。

しるしの杉玉

この大神の神と杜氏の祖神の御神徳を慕う全国の酒造家の集まりが「酒まつり」で、毎年、11月14日の「醸造安全祈願祭（酒まつり）」には、酒楽講の講員が御神前に集い、一同が神の御威徳を賜り、心も新たに新酒の醸造に励むことを誓います。お祭りでは、活日命が神酒を天皇に献上したときに詠まれた歌を神楽にした「うま酒みわの舞」が、巫女たちによって厳かに華やかに舞われます。

この祈願祭の折、神社から下されるのが三輪山の聖なる杉で作られた杉玉、「しるしの杉玉」です。酒林とも言われ、造り酒屋の玄関先を飾りしてあるのを見たことのある方も多いでしょう。その年の新米で醸された新酒ができたというしるしですが、江戸時代の中頃からの習わしです。三輪の杉玉は、酒造家と三輪の神とを結ぶ心のシンボルともなっています。



日本文化としての酒

最近では若い人々を中心に、日本の伝統文化が見直されつつあります。私たち酒造関係者も今こそ酒造りの原点に立ち返り、三輪の大神様や活日命の故事を改めてかみしめながら、ご神事のなかの酒、日本文化のなかの日本酒の役割について見つめ直したいと考えます。

かつて日本人は、米に生命のエネルギーとしての神の霊性を見つけていました。その象徴、エッセンスが、神事に欠かせない餅であり、酒でした。大神祭の神饌の第一が酒であったこと、酒が神と人をつなぐ聖なるものであったことなど、古き時代における神と酒の関係、酒造りについて、現代的意味を改めて深く考え、酒造りに励みたいのです。

またそれと同時に、日本の酒の本来の美味しさを知っていたいだけでなく、努力してまいりたいと思います。神代の時代から国の風土に培われ、大切に育まれてきた「日本文化としての酒」。これが今後の日本酒業界を考えるキーワードであると思っています。この奈良の地で日本酒を醸させて頂けることに、私ども奈良県の酒造家は誇りをもって精進してまいります。

奈良酒

はれからの酒。

はれからの酒。

奈良県酒造組合
奈良県酒造協同組合

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号

☎0745-51-3388

E-mail nara-sake@nifty.com

http://www.yamato-umazake.com



奈良県酒造組合認証 奈良酒専門店

なら泉勇齋

〒630-8372 奈良市西寺林町22番地 Tel & Fax.0742-26-6078
E-mail contact@naraizumi.jp URL http://www.naraizumi.jp/
営業時間/11:00~20:00 定休日/木曜日





遙かな歴史と豊かな歴史が磨いた酒“狸々”

主要銘柄／狸々

天明8年創業。吉野山の修験者や仙人たちが“吉野の豊酒、と珍重。時代に届かない酒造り。

北村酒造 株式会社

〒639-3111 吉野郡吉野町大字上172-1
☎ 0746-32-2020
☎ 0746-32-2570
https://www.kitamura-suzou.co.jp



「酒の神が鎮まる地 奈良・三輪 醸造哲学「清く、正しい、酒造り」

主要銘柄／みむろ杉、三諸杉、今西

酒の神様、大神神社の麓で1660年創業 御神体「三輪山」の伏流水で醸す三輪の地酒

今西酒造 株式会社

〒633-0001 桜井市大字三輪510
☎ 0744-42-6022
☎ 0744-42-3612
http://imanishisuzou.com



時を超える永遠の美酒

主要銘柄／百楽門

酒造好適米「備前雄町」に魅せられて。米にこだわり、米の旨さを感じさせる酒造り一筋。

葛城酒造 株式会社

〒639-2321 御所市大字名柄347-2
☎ 0745-66-1141
☎ 0745-66-1548
http://www.hyakurakumon-sake.com



山麓の懐深さ。水もこの素朴な味わい。風土に根ざす蔵の味。

主要銘柄／金鼓

二上山麓での誕生以来、100有余年。山麓にこだわり、個性豊かで品質の良い酒造りを追求。

株式会社 大倉本家

〒639-0227 香芝市鎌田692
☎ 0745-52-2018
☎ 0745-78-0019
https://kinko-okura.com




日本清酒発祥の地

日本の酒の歴史と永く深く関わり、その進化を担ってきた奈良酒。奈良酒とはこの地で醸された伝統的な酒でありながら、これからの伝統をつくっていく酒とも言えます。

これからの酒。

はしきりごと、

奈良酒



悠久の里「吉野」脈々と受け継がれる杜氏伝統の技で醸す酒。

主要銘柄／八咫鳥

手造りにこだわり、伝統の技で醸す、口当たりの柔らかなお酒。

株式会社 北岡本店

〒639-3111 吉野郡吉野町上市161
☎ 0746-32-2777
☎ 0746-32-8744
https://www.kitakawa-honten.com




お客様に喜ばれ愛されるお酒の製造をモットーに

主要銘柄／談山

談山神社の麓で明治から酒造業を開始。大和の一番米で仕込むにこり酒など豊富な品揃え。

西内酒造

〒633-0042 桜井市大字下3
☎ 0744-42-2284
☎ 0744-45-1015
https://nara-tanzan.com



櫛羅の風土と人の和で醸すやさしいお酒。

主要銘柄／櫛羅

自社井戸から汲み出した葛城山の伏流水で仕込んだお酒。奇麗な酸味が広がる、キレが良く後味が奇麗で飲み心地の良いお酒。

千代酒造 株式会社

〒639-2312 御所市大字櫛羅621
☎ 0745-62-2301
☎ 0745-62-0127
https://chiyoshuzo.co.jp



飲む人の心に語りかける酒造り

主要銘柄／梅乃宿

山田錦中心の米と超軟水の葛城山系伏流水で仕込んで醸す酒は、やわらかくきめ細かな味。

梅乃宿酒造 株式会社

〒639-2135 奈良県葛城市寺口27番地1
☎ 0745-69-2121
☎ 0745-69-2122
https://www.umenoyado.com



歴史と喜びを伝える橿原の美酒

主要銘柄／御代菊

大和文化の源・橿原で享保3年に創業。品質第一に、守るは創業者の「こだわりの酒造り」。

喜多酒造 株式会社

〒634-0062 橿原市御坊町8
☎ 0744-22-2419
☎ 0744-25-3588
https://miyokiku.com



心のふるさと天理 歴史に育まれた地で旨い酒造りの継承

主要銘柄／黒松縮天

人と人の繋がりを大切に、地元の米・水・人にこだわり、食事がすすむ酒造りを追求。

稲田酒造 合名会社

〒632-0015 天理市三島町379
☎ 0743-62-0040
☎ 0743-63-5563
http://www.inaten.com



伝統と手作りを大切に、今様をさぐる

主要銘柄／菊長

創業以来400有余年、「酒に心あり」をモットーに生駒の名水と酒米が織りなす芳醇で上品な味。

上田酒造 株式会社

〒630-0222 生駒市春分町866-1
☎ 0743-77-8122
☎ 0743-63-0701
https://ueda-suzou.com



旨酒を世界10数カ国へ発信

主要銘柄／春鹿

興福寺、元興寺など世界遺産に程近い懐かしい風情を残す奈良町にて明治17年に創業。

株式会社 今西清兵衛商店

〒630-8381 奈良市福智院町24-1
☎ 0742-23-2255
☎ 0742-27-3585
http://www.harushika.com/



時代に流されない直向な酒蔵

主要銘柄／万代老松

品質第一をモットーに米の旨味が充分引き出された、味わい深いコクと爽やかな喉ごしの酒。

藤村酒造 株式会社

〒639-0041 吉野郡下市町下市154
☎ 0747-52-2538
☎ 0747-52-8739
http://yoshino-umazake.com/natu.htm



かぎりひの里 大宇陀の地酒

主要銘柄／千代乃松

織田家の城下。大和の国宇陀の寒冷地ならではの恵まれた自然、水と良質米が造り出すうま酒。

芳村酒造 株式会社

〒633-2163 宇陀市大宇陀南六1797
☎ 0745-83-2231
☎ 0745-83-0840
https://www.begin.or.jp/inadoya/



創業300年、確かなものを

主要銘柄／松の友

米と水が命の酒造りに適した地、吉野川の清流沿いの酒蔵。富有柿を使った柿ワインも。

株式会社 山本本家

〒637-0042 五條市五條1-2-19
☎ 0747-22-1331
☎ 0747-22-3366
https://matsunotomo.com



昇道無窮極 良い酒造りを 目指す道に終わりは無い。

主要銘柄／吉野杉の樽酒

日本初の瓶詰め樽酒「吉野杉の樽酒」。伝統を守り挑戦を続け、喜びと感動を届ける酒造り。

長龍酒造 株式会社

〒635-0818 北葛城郡広陵町南4
☎ 0745-56-2026
☎ 0745-56-3080
http://www.choryo.jp



歴史と伝統が織りなす 味わいある地酒

主要銘柄／出世男

近世の町並みが残る今井町唯一の現役酒蔵。代表銘柄「出世男」は、正に縁起酒と評判。

河合酒造 株式会社

〒634-0812 橿原市今井町1-7-8
☎ 0744-22-2154
☎ 0744-24-1061
https://www.facebook.com/syusseotoko/



米と水、伝統と技術、自然環境の基で 造られた淡麗辛口酒である。

主要銘柄／都姫

350年12代にわたり、創業の地・標本岩屋にて銘酒「奈良酒」の伝統を守り続ける老舗酒造。

増田酒造 株式会社

〒632-0003 天理市岩屋町42番地
☎ 0743-65-0002
☎ 0743-65-3231
http://masuda-shuzou.co.jp



創業300有余年。 自然と伝統が織りなすこの一献。

主要銘柄／菊司

創業1705年(宝永2年)御神越え奈良街道の宿場町小瀬の地で脈々と酒造りを続けています。

菊司醸造 株式会社

〒630-0223 生駒市小瀬町555
☎ 0743-77-8005
☎ 0743-77-8420
https://kikutsukasa.pro



よろこびの酒「豊祝」で乾杯！

主要銘柄／豊祝

生産酒の8割が純米酒以上の「特定名称酒」。創業から手造りにこだわったこだわりが誇り。

奈良豊澤酒造 株式会社

〒630-8444 奈良市今市町405
☎ 0743-77-8005
☎ 0742-61-7636
http://nara-toyosawa.jp





人生完全発酵

主要銘柄／睡龍

造り手が旨いと思う20年熟成生酛純米酒。まずは一献。

株式会社 久保本家酒造

〒633-2162 宇陀市大宇陀出新1834
☎ 0745-83-0036
☎ 0745-83-3353
https://kubohonke.com



より多くの人に喜んでいただける お酒を目指して

主要銘柄／五神

創業大正13年。伝統ある但馬流のきめ細かい手造りのよさを活かした少量生産の芳醇な酒。

五條酒造 株式会社

〒637-0004 五條市今井1-1-31
☎ 0747-22-2079
☎ 0747-25-3646
http://sake-goshin.com



奈良酒の伝統を探究しながら未だ見ぬ これからの日本酒を創造する。

主要銘柄／風の森 霧長 水瀧

奈良酒らしさを最大限に表現し、現代だからこそできる醸造技法で、多様なある日本酒を模索する。

油長酒造 株式会社

〒639-2200 御所市1180
☎ 0745-62-2047
☎ 0745-62-3400
http://www.yucho-sake.jp




「酒」と「音楽」と「健康」で 人々の喜びを醸す酒蔵

主要銘柄／歓喜光

明治に紺屋から酒造業を創業。*伝承と躍進。を理念に、奈良酒の伝統を継承した酒造り。

澤田酒造 株式会社

〒639-0226 香芝市五位堂6-167
☎ 0745-78-1221
☎ 0745-76-0005
https://www.kankiko.jp



醸造体験のできる 清酒Bar・柳町醸造所

主要銘柄／大和郡山 中谷

柳二丁目4番(近鉄郡山駅から徒歩5分) 営業時間13:30~19:00 月火休(祝日は営業)電話0743-85-7281

中谷酒造 株式会社

〒639-1117 大和郡山市番条町561
☎ 0743-56-2296
☎ 0743-56-2464
https://www.sake-asaka.co.jp



創業享保12年、生駒の山懐で 頑ななまでに真面目な酒造りにこだわる。

主要銘柄／山鶴

華やかな香りとスツクリとした口あたり。純米酒の美意識が五感に響くうま酒。

株式会社 中本酒造店

〒630-0131 奈良県生駒市上町1067
☎ 0743-78-0005
☎ 0743-79-0360
https://yamaturu.com



氷室の里 都祁の銘酒

主要銘柄／金鼓

恵まれた自然環境のなか、昔ながらの伝統的製法で醸した深い味わい。まほろばの清酒。

倉本酒造 株式会社

〒632-0231 奈良市都祁吐山町2501
☎ 0743-82-0008
☎ 0743-82-1748
https://kuramoto-sake.com